### 保証規定

#### 1)保証期間内に正常な使用状態でご使用の場合に限り品質を保証しております。

取扱説明書、本体ラベル、表示等の注意書きに従った使用状態で保証期間内に故障した場合、弊社所定の方法で交換いたします。 2)次のような場合は保証期間内でも有償修理になります。

(1)保証書をご提示いただけない場合。

(4) 故障の原因がお客様による輸送・移動中の衝撃による場合。 (2)所定の項目をご記入いただけない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。(5)天変地異、ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷の場合。

(3) 故障の原因が取扱い上の不注意による場合。 (6)譲渡や中古販売・オークション・転売等でご購入された場合。

3)お客様ご自身による改造または修理があったと判断された場合は、保証期間内での修理もお受けいたしかねます。

4)本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。

5)本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失、または破損についての補償はいたしかねます。

6)本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器 やシステムなどへの組込みや使用は意図されておりません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じても弊社はいかな る責任も負いかねます。

7)修理ご依頼品を郵送、またはご持参される場合の諸費用は、お客様のご負担となります。

8)保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

9)保証書は日本国内においてのみ有効です。

保証書	サンワサプライ株式会社
型番: SW-KM3UU	シリアルナンバー:
お客様・お名前・ご住所・TEL	
販売店名・住所・TEL	
担当者名	
	保証期間1年 お買い上げ年月日 年 月 日

最新の情報はWEBサイトで https://www.sanwa.co.jp/



弊社サポートページはこちら! ■Q&A(よくある質問) ■サポート情報 ■ソフトダウンロード ■各種対応表 など、最新情報を随時更新しています。

ご質問、ご不明な点などがありましたら、ぜひ一度弊社WEBサイトをご覧ください。

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。 最新の情報は、弊社WEBサイト(https://www.sanwa.co.ip/)をご覧ください。

# サンワサプライ株式会社



岡山サプライセンター/〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1 TEL.086-223-3311 FAX.086-223-5123 東京サプライセンター / 〒140-8566 東京都品川区南大井6-5-8 TEL.03-5763-0011 FAX.03-5763-0033 札幌営業所/〒060-0808 札幌市北区北八条西4-1-1 パストラルビルN8 TEL.011-611-3450 FAX.011-716-8990 仙台営業所/〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡1-6-37 TM仙台ビル TEL.022-257-4638 FAX.022-257-4633 名古屋営業所/〒453-0014 愛知県名古屋市中村区則武1-16-18 CUBE MEIEKI TEL.052-453-2031 FAX.052-453-2033 大阪営業所/〒532-0003 大阪市淀川区宮原4-5-36 ONEST新大阪スクエア TEL.06-6395-5310 FAX.06-6395-5315 福岡営業所/〒812-0011 福岡市博多区博多駅前4-3-3博多八百治ビル TEL.092-471-6721 FAX.092-471-8078







この度は、キーボード・マウス用パソコン切替器(3:1)「SW-KM3UU」(以下本製品)をお買い上げいただき誠に ありがとうございます。本製品は、1組のキーボード・マウスを3台のパソコンで切替えて使用するための切替器 です。この取扱説明書では、本製品の使用方法や安全にお取扱いいただくための注意事項を記載しています。 ご使用の前によくご覧ください。読み終わったあともこの取扱説明書は大切に保管してください。

## 最初にご確認ください

お使いになる前に、セット内容がすべて揃っているかご確認ください。 万一、足りないものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

#### セット内容

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。 最新の情報は、弊社WEBサイト(https://www.sanwa.co.jp/)をご覧ください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがあります。 本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。



#### 取扱上の注意

- ●本製品は電気で動作しておりますので、発火する危険があります。万一煙が出たり異臭がした場合は、 本製品及び接続しているパソコンや機器の電源を切り、お買い上げの販売店または弊社までご連絡くだ さい。 ●雷が鳴っているときに、本製品やケーブルに触れないでください。 ▲落雷により感電する恐れがあります。 ●本製品のカバーを開けたり、分解しないでください。 ▲故障や感電の原因となることがあります。 ●濡れた手で本製品やケーブルに触らないでください。 ▲本製品がパソコンに接続されているときには、感電する恐れがあります。 ●本製品内部に液体、金属などの異物が入らないようにしてください。 ▲感電や火災、故障の原因となることがあります。 ●本製品に強い振動や衝撃を与えないでください。 ▲故障・破損などの原因となることがあります。 ●本製品を水分や湿気の多い場所、直射日光の当たる場所、ホコリや油煙などの多い場所、車中や暖房器具 のそばなどの高温となる場所に設置したり、保管しないでください。 ▲故障・感電などの原因となることがあります。 ●本製品を重ねて設置したり、本製品の上に重いものを置かないでください。 ▲火災や故障の原因となることがあります。 ●本製品は不安定な場所に設置したり、保管しないでください。 ▲落下により故障・破損の原因となることがあります。 ●本製品のケーブルを抜き差しするときは、必ずコネクタ部分を持ち、無理な力を加えないでください。 ▲故障・破損などの原因となることがあります。 ●本製品のケーブルや接続する機器のケーブルは、家具で踏んだり、扉で挟まないでください。またこれら のケーブルを引っ張ったり折り曲げないでください。 ▲火災や故障の原因となることがあります。 ●本製品のお手入れをする場合には、ベンジンやシンナーなどの揮発性有機溶剤が含まれているものは 使用しないでください。 ▲塗装を傷めたり、故障の原因になることがあります。乾いた柔らかい布で乾拭きしてください。 ●本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については弊社はその責を負わない
- ものとします。 ●本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失、または破損についての補償はいたしかねます。
- ▲定期的にバックアップを取るなどの対策をあらかじめ行ってください。
- ●本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、 及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組込みや使用は意図されておりません。 これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じても弊社はいかなる責任も負い かねます。
- ●本製品は日本国内用に作られております。日本国外では使用できません。

## 1.特長

#### ●1組のコンソールで3台のパソコンを切替えて操作 1組のUSBキーボード・USBマウスで3台のパソコンを切替えて使用できます。

●ホットキーで簡単切替え

切替え方法はキーボードのホットキー(CtrlまたはScr Lock)を2回押し、 Enterキーを押すだけの簡単操作です。 瞬時に他のパソコンへ切替えができます。

#### ●デスクに固定できるマグネット付き

本体底面にマグネットを搭載し、スチール面に固定して使用することができます。

#### ●切替え後すぐに操作が可能

キーボードポートをエミュレーションしているため、切替え後即キーボードの操作が可能です。

#### ●チルトホイール・多機能マウス対応

マウス用USBポートはパススルー構造となっておりチルトホイール機能や多機能マウスなども利用する ことができます。

#### ●同時起動が可能

接続された3台のパソコンを同時に起動することが可能です。 再起動(リブート)時にポートを切替えなくても完全起動ができます。

#### ●ソフトウェアインストール不要

ソフトウェアのインストールが不要で接続するだけで切替えて使用することができます。

#### ●ACアダプタ不要

パソコンのUSBポートから電源を供給し動作するためACアダプタが不要です。

制限事項

●対応機種、対応接続機器・環境の場合であっても接続環境・機器の組み合わせ・相性問題により動作しない ことがあります。

●全ての機器・製品に対応することを保証するものではありません。

## 2.仕様

対応機種	Windows搭載(DOS/V)デスクトップパソコンまたはノートパソコン、Apple Macシリーズ ※USBポートを持ち、パソコン本体メーカーがUSBポートの動作を保証している機種。					
対応キーボード	USBキーボード※1・※2・※3・※4					
対応マウス	USBマウス※3					
対応OS	Windows 11·10·8.1·8·7·Vista·XP Windows Server 2019/2016/2012/2012 R2/2008/2008 R2/2003/2003 R2 macOS 11, macOS 10.12~10.15, Mac OS X 10.8~10.11 Linux(CentOS, Ubuntu, openSUSE)					
インターフェース <パソコン側>USB Aコネクタオス×3(マウス用と共用) インターフェース <周辺機器側>キーボード/USB Aコネクタメス×1 マウス/USB Aコネクタメス×1						
切替方式	ホットキー切替/[Ctrl][Ctrl][Enter]もしくは[ScrLock][ScrLock][Enter] (どちらかを選択)					
当書雪力	動作電圧(USBポートから電源供給)/DC+5V					
况 貞 黾 刀	消費電流/120mA(本体最大)					
動作時温度・湿度 温度/0~40℃ 湿度/80%以下(結露なきこと)						
保存時温度・湿度 温度/−20~60℃ 湿度/80%以下(結露なきこと)						
サイズ・重量 W94×D91.4×H29.3mm(本体サイズ)・約225g						
ケーブル長	各1.2m					
付属品	取扱説明書(保証書付き)					

※1: キーボードに搭載されているUSBハブポートは本製品経由では使用することはできません。キーボードに搭載されて いる特殊ボタンなどドライバーを要する機能についても本製品経由では使用することができません。

- ※2: 指紋認証機能付キーボード、トラックパッド付キーボードなどでは動作しないことがあります。
- ※3: Bluetoothキーボード・Bluetoothマウスは非対応です。
- ※4: ゲーミングキーボードなどのNキーロールオーバー機能を搭載したキーボードは動作対応しません。
- ※すべてのパソコン・キーボード・マウスの動作を保証するものではありません。
- ※キーボード・マウスにおいてドライバーのインストールを要する特殊なボタン、ファンクションキーについては本切替器経由 では動作しないことがあります。
- ※ワンタッチボタンによるレジューム・サスペンド機能は対応しておりません。
- ※Microsoft Windowsは、Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。



## 4.接続方法



※実際の比率とは異なります。

## 5.切替え方法・操作方法

本製品の切替えはキーボードによる「ホットキー切替」で行います。

1 パソコン1 ニンパソコン2 ニンパソコン3へ順次切替える。

Ctrl → Ctrl → Enter

同じ[Ctrl]キーを連続で2回押し、[Enter]キーを押す。(初期設定)

----- または ------

 $ScrLock \rightarrow (ScrLock) \rightarrow (Enter)$ 

同じ[ScrLock]キーを連続で2回押し、[Enter]キーを押す。(ホットキーの変更操作で使用可能)

## 2 指定のポートにダイレクトに切替える。

 $Ctrl \rightarrow Ctrl \rightarrow 1 \sim 3 \rightarrow Enter$ 

同じ[Ctrl]キーを連続で2回押し、フルキー側の[1~3]を押し、[Enter]キーを押す。

----- または ------ $(ScrLock) \rightarrow (ScrLock) \rightarrow (1) \sim (3) \rightarrow (Enter)$ 

同じ[ScrLock]キーを連続で2回押し、フルキー側の[1~3]を押し、[Enter]キーを押す。

3 ホットキーを[Ctrl]→[ScrLock]、[ScrLock]→[Ctrl]に変更する。

[Ctrl] + [F12] → [T/t]

[Ctrl]キーを押しながら[F12]キーを押して離し、続いてアルファベットのT/tキーを押す。

※上記操作でホットキーが[Ctrl]から[ScrLock]、[ScrLock]から[Ctrl]に変更されます。

[Ctrl]キーを多様するソフトウェアや[Ctrl]キーの使用で不便な場合に[ScrLock]キーに変更してください。

## 6.使用キーボードの設定

本製品は、Windows機、Mac機の混在環境でも使用することができWindowsキーボード、Macキーボード どちらでもご使用いただけます。ただしMacキーボードの一部のキー(Eiectキーやボリュームキー)が Windowsキーボードには設定がないため使用することができません。また、WindowsキーボードでMac機 を操作する場合にも一部のキーが使用できません。

切替器本体のキーボード設定をすることでWindowsキーボードでもMac機を操作することができるように なります。

※切替器のキーボード設定をしなくても基本的なキーボード操作は可能です。(文字入力など)

※切替器の初期設定(デフォルト)はWindows用になっています。

※切替器は各ポートごとにキーボード設定が可能です。(ポート1、2はWindows、ポート3はMacなど)

パソコン・キーボード対応表

	Windows機	Mac機	
Windowsキーボード	対応	キーボードマッピング表参照	
Macキーボード	基本入力のみ	対 応	

※接続するパソコンのOSと本製品のOS設定(ポートごとに)同じにすることで上記対応が可能になります。

6.使用キーボードの設定(続き)

## OS設定方法

## ●ポートのOS設定を【Mac】にする。

Ctrl) + F12 → F2	[Ctrl]キーを押しながら[F12]キーを押して離し、続いて[F2]キーを押す。 ※ボートごとに設定できます。

●ポートのOS設定を【Windows】にする。

## ●現在のポートのOS設定を確認する。

※メモ帳やテキストを開いた状態にしてから実行してください。 **Ctrl** + **F12** → **F4** [Ctrl] キーを押しながら [F12] キーを押して離し、続いて [F4] キーを押す。

現在のポートOS設定がメモ帳に自動的に記載されます。

## キーボードマッピング表

Macキーボード	Windowsキーボード		Macキーボード	Windowsキーボード
左[Shift] or	左[Shift] or		=	[Application]
右[Shift]	右[Shift]		▲ Fiect	左[Ctrl]、[4] or
左[Ctrl] or	左[Ctrl] or			右[Ctrl]、[4]
右[Ctrl]	右[Ctrl]		<ul> <li>Mult</li> </ul>	左[Ctrl]、[1] or
${\mathscr H}$	Hac command)			右[Ctrl]、[1]
(Mac command)				左[Ctrl]、[2] or
左[Alt(option)] or	E[Alt(option)] or 左[Alt] or G[Alt(option)] 右[Alt]			右[Ctrl]、[2]
右[Alt(option)]			Eiect	左[Ctrl]、[3] or 右[Ctrl]、[3]
F13	[Print Screen]	to Ejeot		
F14	[Scroll lock]		Return	[Enter]
F15	左[Ctrl]、[Win] or		Delete	[Back Space]
	右[Ctrl]、[Win]			

以上の操作で切替器のOS設定は変更されます。これらの操作は一度設定すれば次回起動時からは必要ありま せん。使用環境が変わった場合は再度変更してください。上記のキーボードマッピングを参考にしてください。

## 7.トラブルシューティング

- Q1) 指紋認証機能付マウス、多機能マウスに対応していますか?
- A1)マウスポートはUSBバイパス構造になっているので基本的にパソコンで直接接続時に動作している デバイスであれば全て動作します。ただし消費電力の高いデバイスについては動作しないことが ありますのでご注意ください。
- Q2) ワンタッチボタン機能などを搭載したキーボードでワンタッチボタン機能が使用できない。
- A2) ワンタッチボタン機能など、ドライバーのインストールを要する機能についてはサポートしておりません。

## 免責

- ●本製品の使用中に発生したデータやプログラムの消失についての保証はいたしかねます。
- ●本製品のカバーを開けたり、分解したりしないでください。故障の原因となります。
- ●本製品を水分や湿気の多い場所、直射日光のあたる場所、ホコリや油煙などの多い場所、車中や暖房 器具のそばなどの高温となる場所に設置したり保管したりしないでください。